

消防学校 ニュース



令和元年7月号

第48回静岡県消防救助技術大会

先輩たちは、やっぱりすごいな！

6月4日（火）、第48回静岡県消防救助技術大会『陸上の部』（静岡県消防長会主催）が消防学校で盛大に開催されました。当校は会場を提供するとともに初任科生等が運営に協力しました。

大会では県内の消防職員が引揚救助等7種目において、日頃鍛え、磨いた技術を競い合い、関東大会や全国大会への出場者が決定されました。

初任科生はプラカード係や記録補助等で手伝いを行い、最後には若さあふれる「体力向上体操」を披露し、初任科生にとって貴重な経験となりました。大会を運営された静岡県消防長会等関係者の方々に感謝します。



村田静岡県消防長会会長



金嶋静岡県危機管理監祝辞



プラカードを持って整列する初任科生



競技種目(ほふく救出)



競技種目(ロープブリッジ救出)



競技の様子を熱心に見学する初任科生



最後に体力向上体操を披露する初任科生

ただいま奮闘中！訓練頑張ってます

初任教育初任科第90期

雨にも負けず！風にも負けず… そういうものに私はなりたい

6月に入り初任科第90期の実科訓練もいよいよ本格化してきました。今回は雨中の訓練の様子や火災性状の把握を目的に実施している実火災体験型訓練（ホットトレーニング）を紹介します。

また、6月18日には、静岡市消防局の火災調査アドバイザー研修で使用する模擬家屋を当校教官小隊が消火活動する様子を初任科生が見学しました。



6月になって梅雨入りしました。雨が降っても訓練は続きます



昨年度末に設置した濃煙熱気実火災訓練施設でホットトレーニングです。実火災と同等の熱環境、濃煙、中性帯等を体験できる施設で、排煙が無煙・無害化。



模範となる教官の消火活動を見学する初任科生たち。教官による覚知から鎮圧までの一連の消防活動の実演を通じて、火災出動経験の無い学生に消防活動のイメージを持たせました。

所属消防本部の激励

いつもありがとうございます。初任科生、気分一新で頑張ります

6月5日に御前崎市消防本部、10日に浜松市消防局、11日に駿東伊豆消防本部、18日に袋井市森町広域行政組合袋井消防本部、19日に掛川市消防本部、21日に富士山南東消防本部、25日に湖西市消防本部より初任科生の激励に来ていただきました。厳しい訓練の合間、初任科生たちは大変喜んでいました。



御前崎市消防本部



浜松市消防局



駿東伊豆消防本部



袋井市森町広域行政組合袋井消防本部



掛川市消防本部



富士山南東消防本部



湖西市消防本部

新任教官紹介

本校初の女性教官
誕生だよ！



新風！教官3人衆がやってきた

今年度、新たに加わった教官3人衆を紹介します。消防学校では初任科生とともに教官もしっかり成長しています。慣れない仕事で大変だと思いますが、教官との出会いが初任科生たちにとっても良い影響を与えていると感じています。

職員を派遣していただいている消防本部には心より感謝申し上げます。



主査 飯塚 幸代
(御殿場市・小山町広域行政組合
消防本部から派遣)



主査 中村 一二三
(静岡市消防局から派遣)



主任 土屋 裕一 (県職員)

教官として派遣されてから3か月。同じく4月から入校してきた初任科生は、消防士として成長している姿が見られ、頼もしくなっています。そんな初任科生と一緒に消防の基本をもう一度学びながら、私も教官として成長できるよう頑張っています。

消防学校教官として派遣され3か月が経過しました。教育訓練を行っていく中で初任科生が日々、成長していく姿を確認でき、教育訓練に携わる職務にやりがいを感じています。初任科生には、消防士として必要な消防の知識、技術の習得はもちろんのこと、自ら「気づき・考え・行動」できる消防人に成長できるよう教官として伝えていきたいです。また、初任科生とともに自分自身も成長していきたいと思っています。

4月の異動当初は、県職員である私に消防学校教官が務まるのか不安な気持ちもありましたが、先輩教官から助言をいただき共に汗を流す中で、人材育成の仕事にやりがいを感じております。

県職員の視点と最年少教官という若さを武器に、消防学校に新風を吹き込めるよう、日々の仕事に全身全霊で取り組んで参ります。



飯塚教官 (第1回野外訓練)



中村教官 (実科訓練)



土屋教官（実科訓練）



左から土屋教官、飯塚教官、中村教官

塩崎ぜっ校長

ワンショット(チョイネタ)コーナー 今月のつぶやき

「5分前集合」

消防職員は、ほぼ全員が時間に正確である。

会議や式典の時は、それが本当によくわかる。

世間では、「5分前集合」という言葉をよく耳にするが、消防職員は「5分前の5分前」が当たり前。

我が消防学校では、学生の集合は「5分前の5分前」よりもさらに前。

午後の訓練は、予定では13時からだが、12時57分には、教官の指導の下、学生の大きな声がグラウンドに響き、既に始まっているのが普通の光景。

私は、消防学校赴任前は、いつも「早くても3分前集合」をルーティーンにしていたが、決してビリにはならなかった。

今では、消防に携わる人間としてしっかりと心を入替え、

「5分前集合」を心がけている。が、いつも大体ビリ。

それでも、成長？した自分を実感できる今日この頃である。



いつも時間厳守！の教務課13人衆



成長？を続ける校長(左端)

次号も期待してね！



編集・発行/ 静岡県消防学校 〒424-0211 静岡市清水区谷津町1-577-1
☎ 054-369-1190 FAX: 054-369-1197 E-mail: fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp

★「消防学校ニュース」は静岡県ホームページの消防学校の案内・紹介のところに掲載しています。過去の分を含め、どうぞ御覧ください。

静岡県消防学校

検索

